

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	当ファンド (毎月分配型) (年2回決算型)	平成25年3月8日～ 平成35年2月20日まで
	当ファンド (3ヵ月決算型)	平成25年7月19日～ 平成35年2月20日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みまず）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みまず）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) (3ヵ月決算型)(年2回決算型)

運用報告書（全体版）

(毎月分配型)

第31期 決算日 2015年9月24日

第32期 決算日 2015年10月20日

第33期 決算日 2015年11月20日

第34期 決算日 2015年12月21日

第35期 決算日 2016年1月20日

第36期 決算日 2016年2月22日

(3ヵ月決算型)

第10期 決算日 2015年11月20日

第11期 決算日 2016年2月22日

(年2回決算型)

第6期 決算日 2016年2月22日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（3ヵ月決算型）（年2回決算型）」は、2016年2月22日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分配	み 騰 落	期 騰 落 率	株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組入比率	純 資 産 額
7期(2013年9月20日)	10,971		50	5.1	53.9	9.0	36.5	52,687
8期(2013年10月21日)	10,820		50	△ 0.9	53.5	9.3	36.2	52,848
9期(2013年11月20日)	11,186		50	3.8	54.3	8.9	36.0	53,549
10期(2013年12月20日)	11,584		50	4.0	52.5	9.0	36.7	49,470
11期(2014年1月20日)	11,670		50	1.2	52.9	9.3	37.8	49,455
12期(2014年2月20日)	11,514		50	△ 0.9	53.2	9.5	37.2	48,306
13期(2014年3月20日)	11,512		50	0.4	54.4	9.1	36.8	46,467
14期(2014年4月21日)	11,666		50	1.8	54.2	8.9	37.1	46,296
15期(2014年5月20日)	11,581		50	△ 0.3	53.5	9.1	37.1	46,010
16期(2014年6月20日)	11,995		50	4.0	54.5	9.2	38.8	46,535
17期(2014年7月22日)	11,970		70	0.4	53.6	8.8	37.7	45,057
18期(2014年8月20日)	12,048		70	1.2	52.3	8.6	38.5	45,838
19期(2014年9月22日)	12,721		70	6.2	52.8	8.5	37.6	47,277
20期(2014年10月20日)	11,952		70	△ 5.5	51.8	9.6	37.8	45,821
21期(2014年11月20日)	13,803		70	16.1	50.7	10.0	37.4	53,802
22期(2014年12月22日)	13,531		120	△ 1.1	53.2	10.8	33.2	55,556
23期(2015年1月20日)	13,246		120	△ 1.2	50.3	11.3	29.7	57,671
24期(2015年2月20日)	13,594		120	3.5	51.1	9.6	30.5	69,068
25期(2015年3月20日)	13,426		120	△ 0.4	52.7	10.0	28.1	78,639
26期(2015年4月20日)	13,160		120	△ 1.1	54.2	10.7	29.8	80,306
27期(2015年5月20日)	13,447		120	3.1	54.2	10.5	30.3	83,751
28期(2015年6月22日)	13,190		120	△ 1.0	57.2	11.0	31.0	82,517
29期(2015年7月21日)	12,911		120	△ 1.2	56.8	11.5	30.1	81,941
30期(2015年8月20日)	12,194		120	△ 4.6	55.8	11.8	28.3	77,825
31期(2015年9月24日)	10,864		120	△ 9.9	57.3	12.5	27.9	69,935
32期(2015年10月20日)	11,142		120	3.7	58.3	13.1	27.2	72,850
33期(2015年11月20日)	11,079		120	0.5	60.0	13.1	24.0	74,048
34期(2015年12月21日)	10,178		120	△ 7.0	61.1	14.0	21.8	68,343
35期(2016年1月20日)	9,170		120	△ 8.7	63.0	14.8	20.0	60,901
36期(2016年2月22日)	8,841		120	△ 2.3	59.7	14.1	17.6	58,509

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			
			株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
第31期	(期首) 2015年8月20日	円 12,194	% -	% 55.8	% 11.8	% 28.3
	8月末	11,536	△5.4	55.6	11.4	28.8
	(期末) 2015年9月24日	10,984	△9.9	57.3	12.5	27.9
第32期	(期首) 2015年9月24日	10,864	-	57.3	12.5	27.9
	9月末	10,319	△5.0	58.4	12.9	25.6
	(期末) 2015年10月20日	11,262	3.7	58.3	13.1	27.2
第33期	(期首) 2015年10月20日	11,142	-	58.3	13.1	27.2
	10月末	11,271	1.2	59.1	13.0	25.8
	(期末) 2015年11月20日	11,199	0.5	60.0	13.1	24.0
第34期	(期首) 2015年11月20日	11,079	-	60.0	13.1	24.0
	11月末	11,054	△0.2	59.0	13.0	23.4
	(期末) 2015年12月21日	10,298	△7.0	61.1	14.0	21.8
第35期	(期首) 2015年12月21日	10,178	-	61.1	14.0	21.8
	12月末	10,565	3.8	60.5	13.9	22.6
	(期末) 2016年1月20日	9,290	△8.7	63.0	14.8	20.0
第36期	(期首) 2016年1月20日	9,170	-	63.0	14.8	20.0
	1月末	9,657	5.3	58.1	13.7	22.5
	(期末) 2016年2月22日	8,961	△2.3	59.7	14.1	17.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 騰 落 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
2期(2013年11月20日)	10,005	280	8.2	55.7	9.1	36.9	1,262	
3期(2014年2月20日)	10,002	430	4.3	55.4	9.9	38.7	2,055	
4期(2014年5月20日)	10,001	190	1.9	54.4	9.2	37.8	3,815	
5期(2014年8月20日)	10,010	560	5.7	55.0	9.1	40.6	4,987	
6期(2014年11月20日)	10,002	1,660	16.5	59.0	11.6	43.5	7,142	
7期(2015年2月20日)	10,008	110	1.2	51.3	9.6	30.7	19,506	
8期(2015年5月20日)	10,009	160	1.6	54.7	10.6	30.6	23,063	
9期(2015年8月20日)	9,333	0	△ 6.8	55.4	11.7	28.2	20,180	
10期(2015年11月20日)	8,761	0	△ 6.1	59.6	13.0	23.8	17,965	
11期(2016年2月22日)	7,261	0	△ 17.1	59.1	14.0	17.5	12,849	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第10期	(期 首) 2015年8月20日	円 9,333	% -	% -	% 55.4	% 11.7	% 28.2
	8月末	8,830	△ 5.4		55.6	11.4	28.8
	9月末	7,985	△14.4		58.5	12.9	25.7
	10月末	8,817	△ 5.5		59.3	13.0	25.9
	(期 末) 2015年11月20日	8,761	△ 6.1		59.6	13.0	23.8
第11期	(期 首) 2015年11月20日	8,761	-		59.6	13.0	23.8
	11月末	8,741	△ 0.2		59.0	13.0	23.4
	12月末	8,453	△ 3.5		60.6	13.9	22.7
	2016年1月末	7,828	△10.6		58.3	13.8	22.6
	(期 末) 2016年2月22日	7,261	△17.1		59.1	14.0	17.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰	騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
2期(2014年2月20日)	11,992	0	12.8	53.5	9.6	37.4	29,903	
3期(2014年8月20日)	12,918	0	7.7	52.4	8.7	38.6	27,501	
4期(2015年2月20日)	15,225	0	17.9	51.1	9.6	30.5	30,166	
5期(2015年8月20日)	14,421	0	△ 5.3	55.7	11.8	28.3	27,298	
6期(2016年2月22日)	11,207	0	△22.3	59.5	14.0	17.6	18,772	

(注1) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注3) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	M L P (※) 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%	%	%
2015年8月20日	14,421	—	—	55.7	11.8	28.3
8月末	13,643	△ 5.4	△ 5.4	55.6	11.4	28.8
9月末	12,337	△14.5	△14.5	58.5	12.9	25.7
10月末	13,623	△ 5.5	△ 5.5	59.3	13.0	25.9
11月末	13,506	△ 6.3	△ 6.3	59.3	13.1	23.5
12月末	13,059	△ 9.4	△ 9.4	61.0	14.0	22.8
2016年1月末	12,087	△16.2	△16.2	58.7	13.8	22.7
(期 末)						
2016年2月22日	11,207	△22.3	△22.3	59.5	14.0	17.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

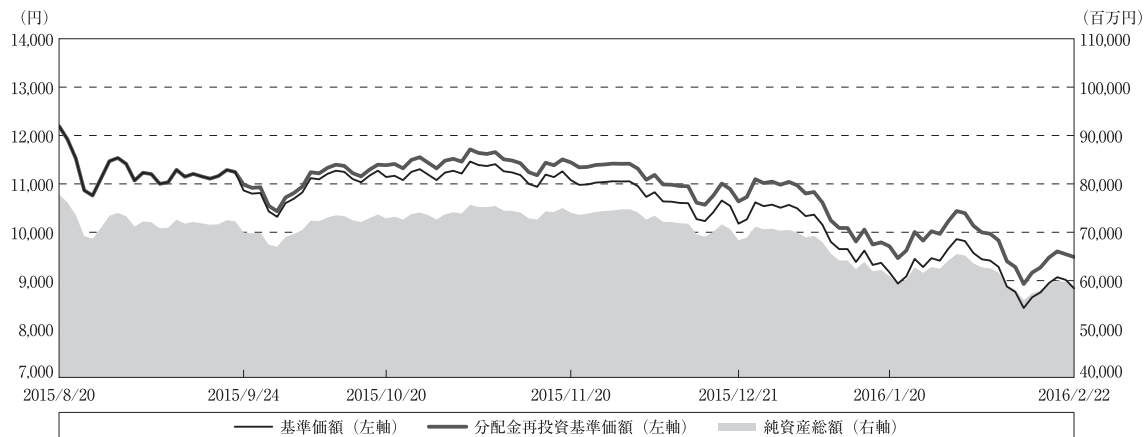
(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2015年8月21日～2016年2月22日）



第31期首：12,194円

第36期末：8,841円（既払分配金（税込み）：720円）

騰落率：△22.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2016年2月22日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は8,841円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス22.2%（分配金再投資ベース）、基準価額は2,633円（分配金込み）下落しました。

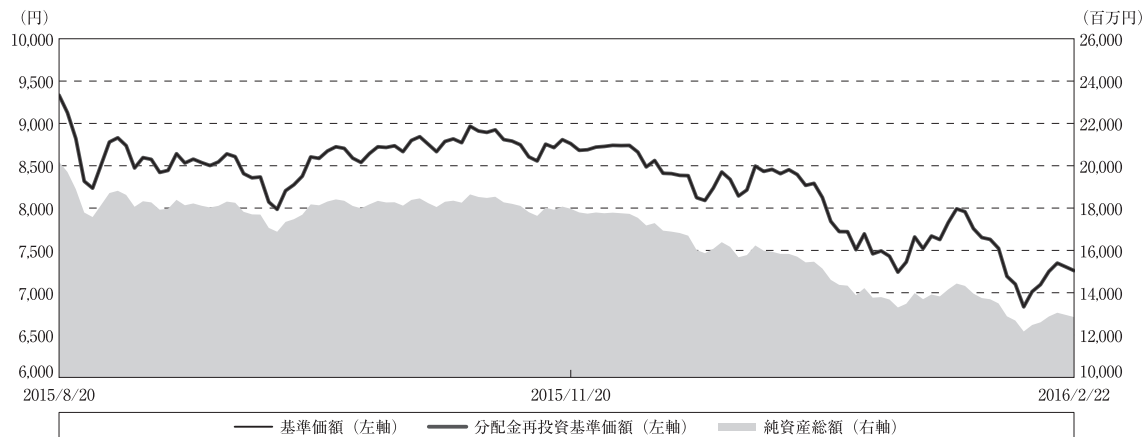
株式市場等の下落を背景に、株式要因はマイナスとなりました。為替要因についても、米ドル安・円高を背景にマイナスとなりました。

○運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

作成期間中の基準価額等の推移

(2015年8月21日～2016年2月22日)



第10期首： 9,333円

第11期末： 7,261円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△22.2%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2016年2月22日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は7,261円となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス22.2%、基準価額は2,072円下落しました。

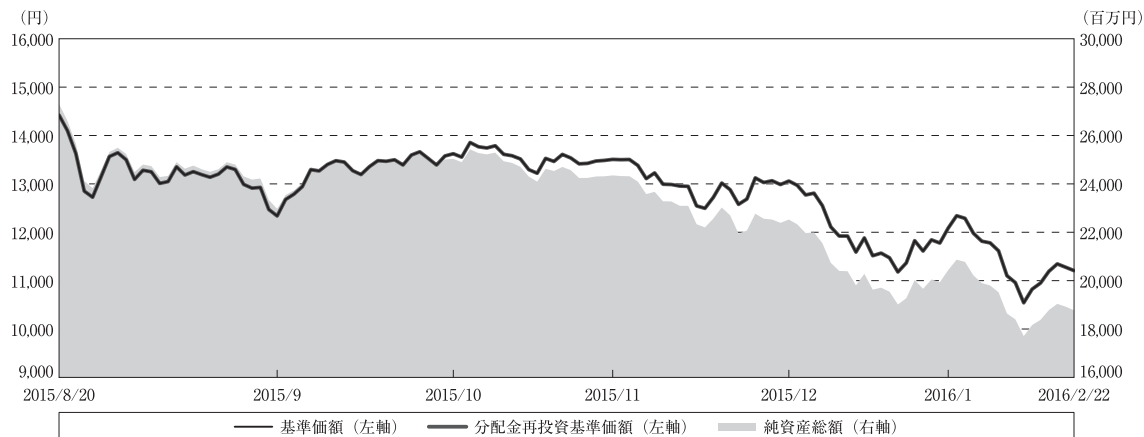
株式市場等の下落を背景に、株式要因はマイナスとなりました。為替要因についても、米ドル安・円高を背景にマイナスとなりました。

○運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

期中の基準価額等の推移

（2015年8月21日～2016年2月22日）



期首：14,421円

期末：11,207円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△22.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2015年8月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

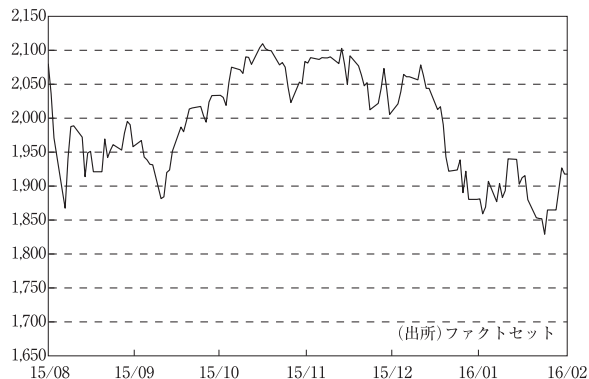
期末（2016年2月22日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は11,207円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス22.3%、基準価額は3,214円下落しました。

株式市場等の下落を背景に、株式要因はマイナスとなりました。為替要因についても、米ドル安・円高を背景にマイナスとなりました。

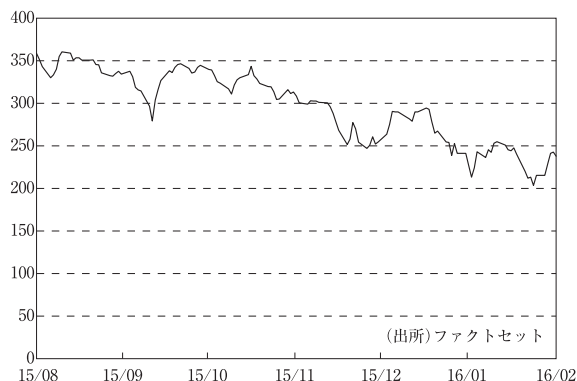
当作成期の米国株式相場は、下落しました。期の前半は、中国人民銀行による人民元切り下げの発表を受けて中国景気の先行き不透明感が広がり、株式相場が世界的に下落したことから、米国の株式相場も大きく下落して始まりました。しかし、その後は、米連邦準備制度理事会（FRB）による早期利上げの可能性は薄れたとの見方が広がったことなどから、株価は持ち直す展開となりました。期の半ばは、欧州中央銀行（ECB）による追加緩和期待が広がったことや、中国人民銀行が追加金融緩和に踏み切ったことなどが好感され、株価は堅調地合いとなりました。しかし、その後は、FRBによる早期の利上げ開始が改めて意識されたことや、原油価格が下落基調で推移したことなどから、株価は上値の重い展開となりました。期の後半は、世界経済の先行き不透明感が強まったことや、原油価格の下落が続いたことなどから、世界的な株安が進む中、米国株式市場でも売り圧力が強まりました。しかし、作成期末にかけては、原油価格が下げ止まったことなどから、米国株式市場における売り圧力も和らぐ展開となりました。

当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。期の前半は、中国景気の先行き不透明感などを背景に世界的な株安が進行し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。しかし、株式市場全体が反発すると、MLP市場も持ち直しました。期の半ばは、原油価格が下落基調で推移し、エネルギー・セクター全体に対する投資家の慎重姿勢が広がったことなどから、MLP市場は軟調となりました。FRBによる早期の利上げ開始が意識されたことも、マイナス要因となりました。期の後半は、原油価格の低迷が続く中、エネルギー・セクター全体に対する投資家心理が悪化し、MLP市場は下値を探る展開となりました。

米国S&P 500指数の推移



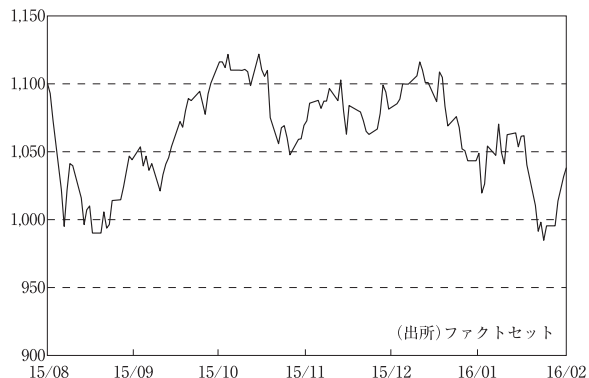
アレリアンMLP指数の推移



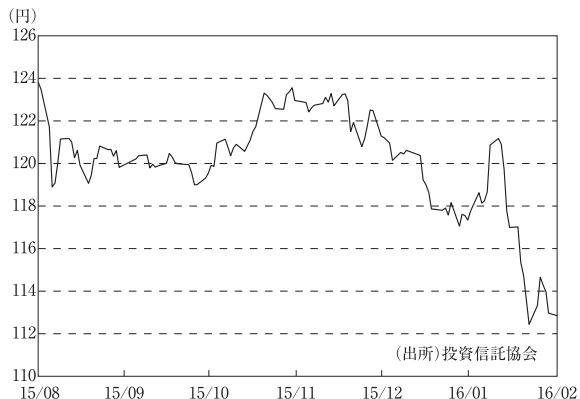
当作成期のREIT（リート）市場は、下落しました。期の前半は、中国経済の減速懸念などを背景に世界的な株安が進み、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、リート市場は大きく下落しました。しかし、その後は、FRBによる早期の利上げ観測が後退したことなどが好感され、リート市場は堅調となりました。期の半ばは、FRBによる早期の利上げ開始観測が改めて広がったことなどから、リート市場は下落しました。その後も、原油安などを背景にリスク回避姿勢が意識されたことから、リート市場は上値の重い展開となりました。期の後半は、世界的な株安や原油価格の下落が進行し、リスク回避姿勢が強まったことから、リート市場は軟調となりました。ただし、作成期末にかけては、FRBによる利上げペースが当初の想定よりも緩やかになるとの見方が広がったことなどから、リート市場は反発しました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。期の前半は、世界的に株式相場が下落する中、米国株式相場も大幅に下落したことから、リスク回避に伴う米ドル売り・円買いが優勢となりました。その後も、FRBによる利上げの開始が先送りされるとの見方が出たことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。期の半ばは、FRBによる年内の利上げ開始の可能性が改めて意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。しかし、その後は、原油価格が下落し、リスク回避姿勢が意識されたことから、米ドルは再び上値の重い展開となりました。期の後半は、世界的な株安および原油安が続く中、リスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが強まりました。その後、日銀によるマイナス金利の導入を受けて、米ドルは反発する場面も見られましたが、世界的な金融市場の混乱が続く中、円に対して大きく下落する展開となりました。

MSCI US REIT指数の推移



米ドル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

(2015年8月21日～2016年2月22日)

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオの構築を行いました。

分配金

(2015年8月21日～2016年2月22日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	120 1.092%	120 1.066%	120 1.072%	120 1.165%	120 1.292%	120 1.339%
当期の収益	22	15	45	22	0	37
当期の収益以外	97	104	74	97	119	82
翌期繰越分配対象額	3,326	3,221	3,148	3,052	2,933	2,851

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第10期	第11期
	2015年8月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2016年2月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	205	250

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第6期
	2015年8月21日～ 2016年2月22日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,193

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国経済に関しては、2015年10-12月期のGDP成長率(速報値)が前期比年率プラス0.7%と、2015年7-9月期(同プラス2.0%)から鈍化しました。ただし、堅調な雇用情勢などを背景に、米国経済は依然底堅く、今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。

金融政策については、FRBは2015年12月の米連邦公開市場委員会(FOMC)において政策金利の引き上げを決定し、金融政策の正常化に着手しました。ただし今後については、経済動向を見極めながら、慎重に追加利上げの時期を探っていくものと思われれます。

株式市場については、米国経済が緩やかな拡大基調を続けると見込まれる中、株価は底堅く推移するものと予想されます。ただし、FRBによる金融政策および海外経済の動向には引き続き注意が必要です。

MLP市場については、中長期的に強気の見方を維持しています。米国における余剰生産が稼働リグ(掘削装置)数の減少によって低下してきた結果、今後、エネルギー需給のバランスが改善に向かうことが期待されます。また、長期投資家にとってMLP市場のバリュエーションは非常に魅力的な水準にあるとみています。

リート市場については、米国経済が緩やかな成長基調にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。

為替相場については、米国経済が緩やかな成長基調を継続すると予想される一方、日本では日銀が積極的な金融緩和姿勢を継続していることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○1万口当たりの費用明細

(2015年8月21日～2016年2月22日)

項 目	第31期～第36期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 103 (50) (50) (2)	% 0.955 (0.467) (0.467) (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	3 (1) (0) (2)	0.030 (0.010) (0.001) (0.019)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	6 (0) (0) (0) (5) (0)	0.054 (0.005) (0.001) (0.001) (0.047) (0.001)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場 合は、未払費用の組戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	112	1.039	
作成期間の平均基準価額は、10,733円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

○1万口当たりの費用明細

(2015年8月21日～2016年2月22日)

項 目	第10期～第11期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 81 (39) (39) (2)	% 0.955 (0.467) (0.467) (0.022)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	2 (1) (0) (1)	0.028 (0.010) (0.001) (0.017)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	5 (0) (0) (0) (4) (0)	0.055 (0.005) (0.003) (0.004) (0.043) (0.001)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場 合は、未払費用の組戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	88	1.038	
作成期間の平均基準価額は、8,442円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

○1万口当たりの費用明細

（2015年8月21日～2016年2月22日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 125 (61) (61) (3)	% 0.955 (0.467) (0.467) (0.022)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	4 (2) (0) (2)	0.029 (0.010) (0.001) (0.018)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 等 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	8 (1) (0) (0) (6) (0)	0.061 (0.005) (0.003) (0.003) (0.049) (0.001)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む）
合 計	137	1.045	
期中の平均基準価額は、13,042円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月21日～2016年2月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第31期～第36期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド		10,097,602	13,828,586	12,164,992	16,463,675

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第10期～第11期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド		137,375	189,302	2,682,453	3,630,258

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	設 定				解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額		
			千口	千円	千口	千円	
LM・アメリカ高配当株マザーファンド		1,142,451	1,565,111	3,405,619	4,653,651		

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2015年8月21日～2016年2月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

項 目	第31期～第36期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	15,711,230千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	77,798,232千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

項 目	第10期～第11期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	15,733,287千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	77,798,232千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

項 目	当 期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	15,730,853千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	77,798,232千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月21日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2015年8月21日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年8月21日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2016年2月22日現在)

親投資信託残高

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘	柄	第30期末		第36期末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			52,191,694	50,124,304	59,407,325

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘	柄	第9期末		第11期末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			13,449,049	10,903,970	12,923,386

(注) 単位未満は切捨て。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			18,291,284	16,028,116	18,996,524

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照下さい。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

○投資信託財産の構成

(2016年2月22日現在)

項 目	第36期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	59,407,325	99.9
コール・ローン等、その他	82,195	0.1
投資信託財産総額	59,489,520	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（109,100,444千円）の投資信託財産総額（110,320,564千円）に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは1米ドル=112.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
	2015年9月24日現在	2015年10月20日現在	2015年11月20日現在	2015年12月21日現在	2016年1月20日現在	2016年2月22日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	70,916,960,917	73,794,835,101	75,115,462,907	69,746,955,767	61,903,893,590	59,489,520,137
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	70,838,982,819	73,731,427,031	74,968,660,847	69,265,377,828	61,803,123,473	59,407,325,538
未収入金	77,978,098	63,408,070	146,802,060	481,577,939	100,770,117	82,194,599
(B) 負債	981,746,264	943,892,918	1,067,411,650	1,403,861,366	1,002,608,717	980,319,062
未払収益分配金	772,482,242	784,615,887	802,046,677	805,756,053	796,948,546	794,186,683
未払解約金	77,978,098	63,408,070	146,802,060	481,577,939	100,770,117	82,194,599
未払信託報酬	130,384,612	95,193,571	117,768,441	115,740,736	104,110,637	103,018,414
その他未払費用	901,312	675,390	794,472	786,638	779,417	919,366
(C) 純資産総額(A-B)	69,935,214,653	72,850,942,183	74,048,051,257	68,343,094,401	60,901,284,873	58,509,201,075
元本	64,373,520,193	65,384,657,278	66,837,223,095	67,146,337,831	66,412,378,857	66,182,223,643
次期繰越損益金	5,561,694,460	7,466,284,905	7,210,828,162	1,196,756,570	△ 5,511,093,984	△ 7,673,022,568
(D) 受益権総口数	64,373,520,193口	65,384,657,278口	66,837,223,095口	67,146,337,831口	66,412,378,857口	66,182,223,643口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,864円	11,142円	11,079円	10,178円	9,170円	8,841円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額 63,824,476,528円

当作成期中追加設定元本額 12,874,802,911円

当作成期中一部解約元本額 10,517,055,796円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,673,022,568円であります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○損益の状況

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年8月21日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月20日	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 7,488,577,650	2,707,833,009	481,602,972	△ 5,042,569,299	△ 5,794,655,095	△ 1,291,949,736
売買益	117,485,988	2,770,834,317	534,353,331	115,478,784	67,570,508	28,045,556
売買損	△ 7,606,063,638	△ 63,001,308	△ 52,750,359	△ 5,158,048,083	△ 5,862,225,603	△ 1,319,995,292
(B) 信託報酬等	△ 131,285,924	△ 95,868,961	△ 118,562,913	△ 116,527,374	△ 104,890,054	△ 103,937,780
(C) 当期損益金(A+B)	△ 7,619,863,574	2,611,964,048	363,040,059	△ 5,159,096,673	△ 5,899,545,149	△ 1,395,887,516
(D) 前期繰越損益金	△ 2,009,466,642	△ 10,268,234,928	△ 8,252,666,477	△ 8,336,877,776	△ 13,757,235,603	△ 20,021,213,919
(E) 追加信託差損益金	15,963,506,918	15,907,171,672	15,902,501,257	15,498,487,072	14,942,635,314	14,538,265,550
(配当等相当額)	(18,179,384,259)	(18,561,577,330)	(19,086,843,040)	(19,273,694,028)	(19,103,297,966)	(19,045,286,495)
(売買損益相当額)	(△ 2,215,877,341)	(△ 2,654,405,658)	(△ 3,184,341,783)	(△ 3,775,206,956)	(△ 4,160,662,652)	(△ 4,507,020,945)
(F) 計(C+D+E)	6,334,176,702	8,250,900,792	8,012,874,839	2,002,512,623	△ 4,714,145,438	△ 6,878,835,885
(G) 収益分配金	△ 772,482,242	△ 784,615,887	△ 802,046,677	△ 805,756,053	△ 796,948,546	△ 794,186,683
次期繰越損益金(F+G)	5,561,694,460	7,466,284,905	7,210,828,162	1,196,756,570	△ 5,511,093,984	△ 7,673,022,568
追加信託差損益金	15,963,506,918	15,907,171,672	15,902,501,257	15,498,487,072	14,942,635,314	14,360,740,386
(配当等相当額)	(18,183,773,590)	(18,563,040,108)	(19,096,789,995)	(19,281,110,556)	(19,104,844,030)	(18,870,873,281)
(売買損益相当額)	(△ 2,220,266,672)	(△ 2,655,868,436)	(△ 3,194,288,738)	(△ 3,782,623,484)	(△ 4,162,208,716)	(△ 4,510,132,895)
分配準備積立金	3,228,957,628	2,502,794,912	1,949,190,244	1,213,628,918	376,224,351	-
繰越損益金	△ 13,630,770,086	△ 10,943,681,679	△ 10,640,863,339	△ 15,515,359,420	△ 20,829,953,649	△ 22,033,762,954

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期	第 35 期	第 36 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	147,876,974	99,918,656	304,250,929	149,760,946	5,749,210	248,392,825
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	18,183,773,590	18,563,040,108	19,096,789,995	19,281,110,556	19,104,844,030	19,048,398,445
(D) 分配準備積立金	3,853,562,896	3,187,492,143	2,446,985,992	1,869,624,025	1,167,423,687	368,268,694
分配対象収益額(A+B+C+D)	22,185,213,460	21,850,450,907	21,848,026,916	21,300,495,527	20,278,016,927	19,665,059,964
(1万円当たり収益分配対象額)	(3,446)	(3,341)	(3,268)	(3,172)	(3,053)	(2,971)
収 益 分 配 金	772,482,242	784,615,887	802,046,677	805,756,053	796,948,546	794,186,683
(1万円当たり収益分配金)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)	(120)

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

○分配金のお知らせ

	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
1万円当たり分配金（税込み）	120円	120円	120円	120円	120円	120円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

○投資信託財産の構成

(2016年2月22日現在)

項 目	第11期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	12,923,386	99.6
コール・ローン等、その他	46,358	0.4
投資信託財産総額	12,969,744	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（109,100,444千円）の投資信託財産総額（110,320,564千円）に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは1米ドル=112.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第10期末	第11期末
	2015年11月20日現在	2016年2月22日現在
	円	円
(A) 資産	18,102,141,839	12,969,744,313
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	18,052,832,838	12,923,386,360
未収入金	49,309,001	46,357,953
(B) 負債	136,150,021	120,501,570
未払解約金	49,309,001	46,357,953
未払信託報酬	86,067,159	73,317,732
その他未払費用	773,861	825,885
(C) 純資産総額(A-B)	17,965,991,818	12,849,242,743
元本	20,507,702,358	17,696,608,244
次期繰越損益金	△ 2,541,710,540	△ 4,847,365,501
(D) 受益権総口数	20,507,702,358口	17,696,608,244口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,761円	7,261円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	21,621,349,925円
当作成期中追加設定元本額	222,727,087円
当作成期中一部解約元本額	4,147,468,768円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,847,365,501円であります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

○損益の状況

項 目	第10期	第11期
	2015年8月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2016年2月22日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	△1,076,686,845	△2,576,648,569
売買益	72,042,626	170,867,593
売買損	△1,148,729,471	△2,747,516,162
(B) 信託報酬等	△ 86,841,020	△ 74,143,617
(C) 当期損益金(A+B)	△1,163,527,865	△2,650,792,186
(D) 前期繰越損益金	△1,228,277,719	△2,057,149,609
(E) 追加信託差損益金	△ 149,904,956	△ 139,423,706
(配当等相当額)	(79,779,201)	(70,051,700)
(売買損益相当額)	(△ 229,684,157)	(△ 209,475,406)
(F) 計(C+D+E)	△2,541,710,540	△4,847,365,501
(G) 収益分配金	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△2,541,710,540	△4,847,365,501
追加信託差損益金	△ 149,904,956	△ 139,423,706
(配当等相当額)	(80,053,457)	(70,155,838)
(売買損益相当額)	(△ 229,958,413)	(△ 209,579,544)
分配準備積立金	341,584,578	373,881,930
繰越損益金	△2,733,390,162	△5,081,823,725

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注5) 第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益(103,431,843円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(80,053,457円)および分配準備積立金(238,152,735円)より分配対象収益は421,638,035円(10,000口当たり205円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注6) 第11期計算期間末における費用控除後の配当等収益(80,091,085円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(70,155,838円)および分配準備積立金(293,790,845円)より分配対象収益は444,037,768円(10,000口当たり250円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

○投資信託財産の構成

(2016年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	18,996,524	99.8
コール・ローン等、その他	34,810	0.2
投資信託財産総額	19,031,334	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（109,100,444千円）の投資信託財産総額（110,320,564千円）に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは1米ドル=112.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月22日現在)

○損益の状況 (2015年8月21日～2016年2月22日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	19,031,334,193
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	18,996,524,148
未収入金	34,810,045
(B) 負債	258,615,350
未払解約金	34,810,045
未払信託報酬	220,586,286
その他未払費用	3,219,019
(C) 純資産総額(A-B)	18,772,718,843
元本	16,750,989,364
次期繰越損益金	2,021,729,479
(D) 受益権総口数	16,750,989,364口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,207円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△5,008,633,529
売買益	425,655,458
売買損	△5,434,288,987
(B) 信託報酬等	△223,805,305
(C) 当期損益金(A+B)	△5,232,438,834
(D) 前期繰越損益金	2,591,314,882
(E) 追加信託差損益金	4,662,853,431
(配当等相当額)	(2,712,493,499)
(売買損益相当額)	(1,950,359,932)
(F) 計(C+D+E)	2,021,729,479
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	2,021,729,479
追加信託差損益金	4,662,853,431
(配当等相当額)	(2,715,956,634)
(売買損益相当額)	(1,946,896,797)
分配準備積立金	4,308,907,674
繰越損益金	△6,950,031,626

<注記事項>

元本の状況	
期首元本額	18,929,818,497円
期中追加設定元本額	1,200,252,373円
期中一部解約元本額	3,379,081,506円

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注5) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(244,907,184円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,715,956,634円)および分配準備積立金(4,064,000,490円)より分配対象収益は7,024,864,308円(10,000口当たり4,193円)ですが、当期に分配した金額はありません。

LM・アメリカ高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第3期 決算日 2016年2月22日

(計算期間：2015年2月21日～2016年2月22日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」の第3期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	式率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率	純資産総額
	騰落	中率					
(設定日) 2013年3月8日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 12,929
1期(2014年2月20日)	12,198	22.0	52.9	9.5	37.0	89,153	
2期(2015年2月20日)	15,767	29.3	50.6	9.5	30.2	155,223	
3期(2016年2月22日)	11,852	△24.8	58.8	13.9	17.4	109,332	

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	式率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率
	騰落	率				
(期首) 2015年2月20日	円 15,767	% —	% 50.6	% 9.5	% 9.1	% 30.2
2月末	15,800	0.2	52.4	9.1	29.6	
3月末	15,735	△0.2	53.9	10.4	28.4	
4月末	15,772	0.0	53.6	10.4	30.0	
5月末	16,392	4.0	55.2	10.7	30.7	
6月末	15,414	△2.2	57.1	10.7	30.5	
7月末	15,493	△1.7	53.4	11.3	30.5	
8月末	14,277	△9.5	55.6	11.4	28.8	
9月末	12,932	△18.0	58.4	12.9	25.6	
10月末	14,299	△9.3	59.1	13.0	25.8	
11月末	14,199	△9.9	58.9	13.0	23.4	
12月末	13,753	△12.8	60.5	13.9	22.6	
2016年1月末	12,757	△19.1	58.1	13.7	22.5	
(期末) 2016年2月22日	11,852	△24.8	58.8	13.9	17.4	

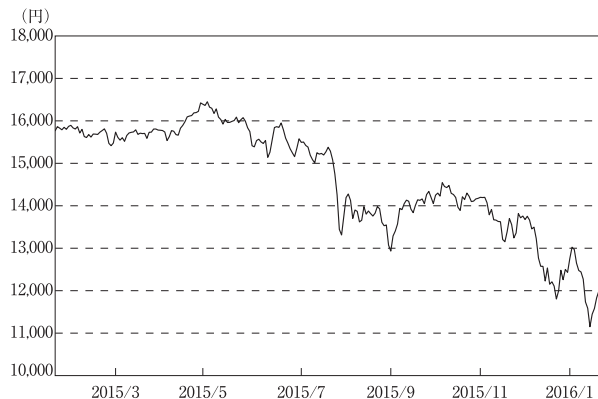
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額の推移

(2015年2月21日～2016年2月22日)



○基準価額の変動要因

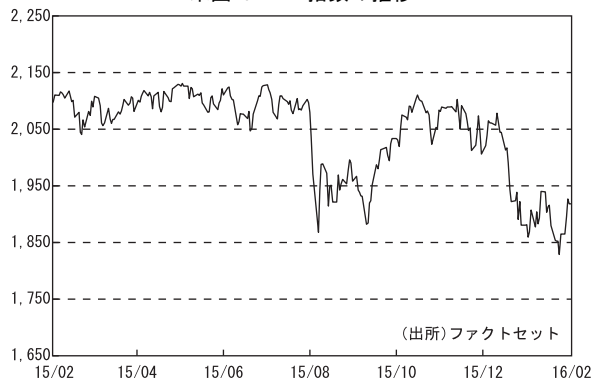
当期末（2016年2月22日）のLM・アメリカ高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は11,852円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス24.8%、基準価額は3,915円下落しました。

株式市場等の下落を背景に、株式要因はマイナスとなりました。為替要因についても、米ドル安・円高を背景にマイナスとなりました。

当期の米国株式相場は、下落しました。期の前半は、米ドル高の進行に伴い、米国企業業績への懸念が高まったことなどから、売り圧力が強まる場面が見られました。しかしその後は、米国景気の順調な回復期待等を背景に、株価は底堅く推移しました。期の半ばは、中国人民銀行による人民元切り下げの発表を受けて中国景気の先行き不透明感が広がり、株式相場が世界的に下落したことから、米国の株式相場も大きく下落しました。しかし、その後は、米連邦準備制度理事会（FRB）による早期利上げの可能性は薄れたとの見方が広がったことなどから、株価は持ち直す展開となりました。期の後半は、欧州中央銀行（ECB）による追加緩和期待が広がったことや、中国人民銀行が追加金融緩和に踏み切ったことなどが好感され、株価は底堅く推移しました。しかし、その後は、世界経済の先行き不透明感が強まったことや、原油価格の下落が続いたことなどから、世界的な株安が進む中、米国株式市場でも売り圧力が強まりました。

当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。期の前半は、原油価格が上昇する場面で、MLP市場は堅調となりました。しかし、その後は、欧州および米国の国債利回りが急速に上昇したこと等が嫌気され、MLP市場は下落に転じました。期の半ばは、原油価格が下落基調で推移し、エネルギー・セクター全体のセンチメントが悪化する中、MLP市場は下落しました。さらに、中国景気の先行き不透明感などを背景に世界的な株安が進行し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、MLP市場は軟調となりました。期の後半は、原油価格の低迷が続く中、エネルギー・セクター全体に対する投資家心理が悪化し、MLP市場は下値を探る展開となりました。世界景気の先行き不透明感が広がり、株式相場が世界的に大きく下落したことなども、マイナス要因となりました。

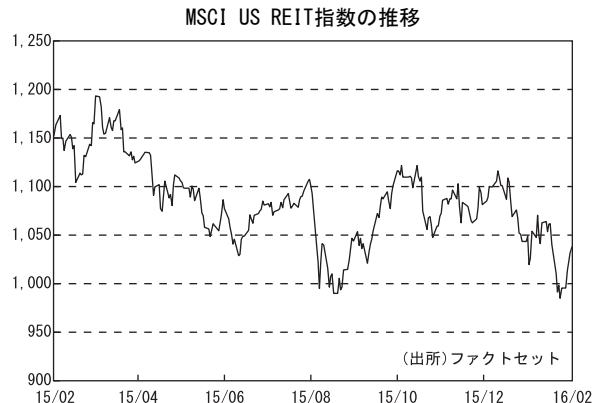
米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



当期のREIT（リート）市場は、下落しました。期の前半は、FRBによる緩和的な金融政策が長引くとの見方が意識される中、リート市場は上昇する場面が見られました。しかし、その後は、FRBによる早期の利上げ開始観測が広がったことや、米国国債利回りが急速に上昇したことなどが嫌気され、リート市場は軟調となりました。期の半ばは、中国経済の減速懸念などを背景に世界的な株安が進み、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、リート市場は一時大きく下落しました。しかし、その後は、FRBによる早期の利上げ観測が後退したことなどが好感され、リート市場は堅調となりました。期の後半は、原油安などを背景にリスク回避姿勢が意識されたことから、リート市場は上値の重い展開となりました。その後も、世界的な株安や原油価格の下落が進行し、リスク回避姿勢が強まったことから、リート市場は軟調となりました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。期の前半は、FRBによる緩和的な金融政策が長引くとの見方を背景に、米ドルは上値の重い展開となりましたが、その後は米国国債利回りが上昇したことや、FRBによる早期の利上げ開始の可能性が意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。期の半ばは、米ドル買い・円売りが引き続き優勢となりましたが、その後は、世界的に株式相場が下落する中、米国株式相場も大幅に下落したことから、リスク回避に伴う米ドル売り・円買いが強まりました。期の後半は、世界的な株安および原油安が進み、リスク回避姿勢が強まったことから、米ドル売り・円買いが強まりました。その後、日銀によるマイナス金利の導入を受けて、米ドルは反発する場面も見られましたが、世界的な金融市場の混乱が続く中、円に対して大きく下落する展開となりました。



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行いました。

○今後の運用方針

米国経済に関しては、2015年10－12月期のGDP成長率（速報値）が前期比年率プラス0.7%と、2015年7－9月期（同プラス2.0%）から鈍化しました。ただし、堅調な雇用情勢などを背景に、米国経済は依然底堅く、今後も緩やかな成長基調を辿るものと予想されます。

金融政策については、FRBは2015年12月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において政策金利の引き上げを決定し、金融政策の正常化に着手しました。ただし今後については、経済動向を見極めながら、慎重に追加利上げの時期を探っていくものと思われれます。

株式市場については、米国経済が緩やかな拡大基調を続けると見込まれる中、株価は底堅く推移するものと予想されます。ただし、FRBによる金融政策および海外経済の動向には引き続き注意が必要です。

MLP市場については、中長期的に強気の見方を維持しています。米国における余剰生産が稼働リグ（掘削装置）数の減少によって低下してきた結果、今後、エネルギー需給のバランスが改善に向かうことが期待されます。また、長期投資家にとってMLP市場のバリュエーションは非常に魅力的な水準にあるとみています。

リート市場については、米国経済が緩やかな成長基調にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。

為替相場については、米国経済が緩やかな成長基調を継続すると予想される一方、日本では日銀が積極的な金融緩和姿勢を継続していることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年2月21日～2016年2月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	円 7 (2) (1) (4)	% 0.045 (0.016) (0.004) (0.025)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 証 券) (M L P)	0 (0) (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	14 (1) (12) (0)	0.094 (0.009) (0.084) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用(△の場合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額分も含む)
合 計	21	0.139	
期中の平均基準価額は、14,735円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年2月21日～2016年2月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 34,235 (3,279)	千米ドル 170,663 (17,979)	百株 55,484 (0)	千米ドル 183,737 (2,172)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	百口	千米ドル	百口	千米ドル
	SIMON PROPERTY GROUP INC	430	8,119	—	—
	AVALONBAY COMMUNITIES INC	300	5,059	—	—
	CAMDEN PROPERTY TRUST	657	4,967	—	—
	EQUITY RESIDENTIAL	600	4,547	—	—
	DIGITAL REALTY TRUST INC	525	3,496	—	—
	PARKWAY PROPERTIES INC	1,977	3,444	—	—
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	343	3,243	—	—
	BIOMED REALTY TRUST INC	1,529	2,964	4,125	9,576
	LIBERTY PROPERTY TRUST	601	2,241	—	—
	SENIOR HOUSING PROP TRUST	720	1,610	2,529	3,614
	APARTMENT INVT & MGMT CO -A	394	1,483	—	—
	INLAND REAL ESTATE CORP	1,332	1,427	—	—
EXCEL TRUST INC	—	—	4,866	7,702	
小計	9,410	42,606	11,520	20,893	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

MLP

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
国		30,405	87,747	75,006	71,940
		(△ 3,936)	(△ 2,140)	(2,870)	(19,324)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年2月21日～2016年2月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	42,597,114千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	84,338,808千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月21日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年2月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	7,662	6,780	24,794	2,798,054	電気通信サービス
AMERICAN TOWER CORP	—	2,310	21,573	2,434,523	金融
ANADARKO	—	3,300	7,649	863,234	エネルギー
APPLE INC	2,357	2,650	25,450	2,872,100	情報技術
ARES CAPITAL CORP	16,670	12,390	15,797	1,782,719	金融
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	2,460	3,490	22,266	2,512,740	ヘルスケア
CENTERPOINT ENERGY INC	5,927	4,770	8,795	992,615	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	1,353	1,753	4,654	525,258	情報技術
DOMINION RESOURCES INC	4,311	2,150	11,603	1,309,460	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	1,358	2,320	11,149	1,258,268	資本財・サービス
EXELON CORP	3,334	3,334	15,075	1,701,255	公益事業
FS INVESTMENT CORP	14,036	10,930	8,711	983,060	金融
GENERAL ELECTRIC COMPANY	5,980	6,430	18,659	2,105,765	資本財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	6,846	6,846	11,049	1,246,929	金融
GREAT PLAINS ENERGY INC	1,940	1,940	5,614	633,580	公益事業
INTEL CORP	5,900	4,460	12,804	1,445,005	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	1,562	1,320	4,489	506,619	素材
JOHNSON & JOHNSON	980	1,470	15,311	1,727,905	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	1,820	2,490	32,477	3,665,037	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	1,980	1,790	38,237	4,315,156	資本財・サービス
MACQUARIE INFRASTRUCTURE CORPORATION	1,170	1,270	7,733	872,672	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	3,550	3,930	12,965	1,463,108	情報技術
MERCK & CO. INC.	3,590	4,740	23,756	2,680,963	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	5,000	6,500	33,683	3,801,126	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	2,170	2,544	10,778	1,216,402	情報技術
NRG YIELD INC-CLASS A	867	—	—	—	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	—	2,115	12,066	1,361,656	公益事業
NEXTERA ENERGY INC	4,306	—	—	—	公益事業
PPL CORPORATION	4,588	4,510	16,353	1,845,465	公益事業
PAYCHEX INC	3,190	3,840	19,680	2,220,888	情報技術
PFIZER INC	4,740	5,200	15,334	1,730,532	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	1,860	2,560	20,938	2,362,880	生活必需品
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A	17,000	14,220	27,231	3,073,052	一般消費財・サービス
TCP CAPITAL CORP	6,867	6,867	9,050	1,021,372	金融
TAL INTERNATIONAL GROUP INC	7,513	—	—	—	資本財・サービス
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	2,241	3,550	3,415	385,394	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	7,328	—	—	—	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	5,490	4,750	24,158	2,726,286	電気通信サービス
WEYERHAEUSER CO	3,425	3,890	16,318	1,841,548	金融
合 計	株 数	株 数	569,629	64,282,639	
	銘柄 数 < 比 率 >		—	< 58.8% >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	%	
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	586	930	6,972	786,813	0.7	
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	1,798	2,192	7,933	895,341	0.8	
AVALONBAY COMMUNITIES INC	498	798	13,574	1,531,913	1.4	
BIOMED REALTY TRUST INC	2,596	—	—	—	—	
CAMDEN PROPERTY TRUST	—	657	4,851	547,467	0.5	
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	610	610	2,178	245,899	0.2	
DIGITAL REALTY TRUST INC	—	525	4,274	482,382	0.4	
DUPONT FABROS TECHNOLOGY	1,204	1,204	4,208	474,953	0.4	
EPR PROPERTIES	1,921	1,921	11,930	1,346,303	1.2	
EQUITY RESIDENTIAL	744	1,345	9,834	1,109,839	1.0	
EXCEL TRUST INC	4,866	—	—	—	—	
HIGHWOODS PROPERTIES INC	865	865	3,774	425,946	0.4	
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	3,206	3,206	7,641	862,323	0.8	
INLAND REAL ESTATE CORP	4,987	6,320	6,699	756,004	0.7	
LIBERTY PROPERTY TRUST	1,188	1,790	5,122	578,128	0.5	
PARKWAY PROPERTIES INC	—	1,977	2,506	282,896	0.3	
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	3,263	3,263	5,525	623,508	0.6	
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	4,687	4,687	6,665	752,247	0.7	
SENIOR HOUSING PROP TRUST	3,759	1,951	2,864	323,210	0.3	
SIMON PROPERTY GROUP INC	652	1,083	20,517	2,315,392	2.1	
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	6,583	6,583	7,301	823,946	0.8	
合 計	口 数	口 数	金 額	金 額	比 率	
銘 柄 数 < 比 率 >	44,022	41,912	134,377	15,164,521	<13.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

MLP

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円		
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	7,640	3,480	5,188	585,542		
ARES MANAGEMENT LP	1,957	1,957	2,269	256,079		
BLACKSTONE GROUP LP/THE	6,210	7,790	20,152	2,274,235		
BUCKEYE PARTNERS LP	390	936	5,488	619,328		
CRESTWOOD MIDSTREAM PARTNERS	3,581	—	—	—		
CROSSAMERICA PARTNERS LP	4,093	4,058	8,210	926,537		
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,387	1,793	3,059	345,298		
DELEK LOGISTICS PARTNERS LP	337	145	369	41,738		
ENABLE MIDSTREAM PARTNERS LP	2,334	—	—	—		
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	4,531	10,000	28,940	3,265,879		
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	4,370	5,800	3,949	445,734		
ENLINK MIDSTREAM LLC	3,076	1,950	1,421	160,421		
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	7,890	14,000	31,262	3,527,916		
EXTERRAN PARTNERS LP	526	—	—	—		
GENESIS ENERGY L.P.	471	—	—	—		
JP ENERGY PARTNERS LP	3,314	—	—	—		
KKR & CO LP	6,180	5,510	7,063	797,152		
MPLX LP	—	4,950	11,637	1,313,286		
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	360	660	4,208	474,965		
MARKWEST ENERGY PARTNERS LP	2,870	—	—	—		
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	35,100	—	—	—		
PLAINS GP HOLDINGS-A	6,760	9,590	6,837	771,631		
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,509	—	—	—		
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	6,250	—	—	—		
SUMMIT MIDSTREAM PARTNERS LP	3,109	2,140	3,323	375,047		
SUNOCO LP	317	1,750	5,166	582,983		
TC PIPELINES LP	2,860	1,160	5,101	575,724		
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	4,532	—	—	—		
TESORO LOGISTICS LP	—	1,083	4,609	520,202		
WESTERN REFINING LOGISTICS L	963	963	1,918	216,550		
WILLIAMS PARTNERS LP	4,201	—	—	—		
WORLD POINT TERMINALS LP	5,802	5,802	8,059	909,471		
合 計	口 数 ・ 金 額	136,928	85,521	168,238	18,985,727	
	銘 柄 数 < 比 率 >	30	21	—	<17.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年2月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	64,282,639	58.3
投資証券	15,164,521	13.7
MLP	18,985,727	17.2
コール・ローン等、その他	11,887,677	10.8
投資信託財産総額	110,320,564	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(109,100,444千円)の投資信託財産総額(110,320,564千円)に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは1米ドル=112.85円です。

○特定資産の価格等の調査

(2015年2月21日～2016年2月22日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月22日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	111,640,792,029	
コール・ローン等	10,549,659,941	
株式(評価額)	64,282,639,883	
投資証券(評価額)	15,164,521,955	
MLP(評価額)	18,985,727,628	
未収入金	2,426,064,485	
未収配当金	232,178,137	
(B) 負債	2,308,052,282	
未払金	1,800,179,892	
未払解約金	202,362,597	
その他未払費用	305,509,793	
(C) 純資産総額(A-B)	109,332,739,747	
元本	92,245,700,564	
次期繰越損益金	17,087,039,183	
(D) 受益権総口数	92,245,700,564口	
1万口当たり基準価額(C/D)	11,852円	

<注記事項>

- (注1) 元本の状況
- | | |
|-----------|-----------------|
| 期首元本額 | 98,446,859,099円 |
| 期中追加設定元本額 | 43,187,118,050円 |
| 期中一部解約元本額 | 49,388,276,585円 |
- (注2) 期末における元本の内訳
- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) | 50,124,304,369円 |
| LM・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型) | 16,028,116,899円 |
| LM・アメリカ高配当株(毎月分配型)(適格機関投資家専用) | 15,189,308,354円 |
| LM・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型) | 10,903,970,942円 |

○損益の状況 (2015年2月21日～2016年2月22日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	5,737,901,360	
受取配当金	5,522,911,226	
受取利息	1,305,787	
その他収益金	213,684,347	
(B) 有価証券売買損益	△43,843,145,410	
売買益	3,678,404,658	
売買損	△47,521,550,068	
(C) 保管費用等	△ 131,700,790	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△38,236,944,840	
(E) 前期繰越損益金	56,776,490,694	
(F) 追加信託差損益金	21,948,412,930	
(G) 解約差損益金	△23,400,919,601	
(H) 計(D+E+F+G)	17,087,039,183	
次期繰越損益金(H)	17,087,039,183	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、信用リスク集中回避のための投資制限の規定を新設し、信託約款の一部に所要の変更を行いました。

(変更日：2015年5月19日)